

# マレーシア 大学留学

世界に進学する

STUDYING at  
UNIVERSITY in MALAYSIA

資料請求  
留学相談  
お問合せ

トップ大学への留学をサポートするICCのマレーシア大学留学プログラム

**ICC国際交流委員会**

Tel.0120-033-470 (10:00~18:30)

info@iccworld.co.jp

www.iccworld.co.jp/malaysia/

ウェブマガジン www.iccworld.co.jp/malaysia/magazine/

facebook www.facebook.com/malaysiastudyabroad/



全国のICCオフィス 東京 | 横浜 | 名古屋 | 大阪 | 福岡

一般社団法人海外留学協議会(JAOS)正会員 / 特定非営利活動法人国際教育交流協議会(JAFSA)賛助会員 / 一般社団法人留学サービス審査機構(J-CROSS)認証事業者 協力/マレーシア政府観光局

# マレーシア 大学留学の

# 5

つの

ミリョク  
Malaysia



①

年間学費60万円から受けられる  
高水準な大学教育

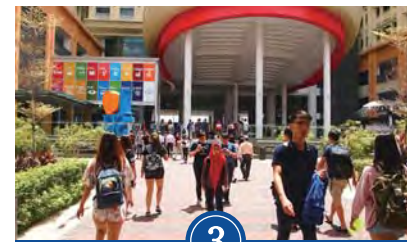
マレーシアの学費は国立大学の場合、年間30万円、私立の場合でも年間60万円からととてもリーズナブル。物価も日本の1/2から1/3なので、生活費はひと月約4万円からと非常に安価です。また、世界大学ランキングの上位に位置づけられる大学が数多くあり、教育水準が高いことでも知られています。欧米圏の留学に比べて費用は割安ながら、質の高い教育が受けられると注目を集めています。



②

100%英語の授業・  
英語以外の第2外国語も習得可能

多民族国家のマレーシアでは、ビジネスや教育は共通言語である英語となります。私立大学の授業は100%英語。英語の習得はもちろん、第2外国語としてマレー語や中国語を学ぶチャンスもあります。多文化の中で養われるコミュニケーションスキルはこれからのグローバル化社会で活躍する上で大きな武器になるはず。



③

2ヶ国留学やインターンシップも  
実現可能なマレーシアの大学教育

マレーシアの大学にはユニークな編入制度があります。入学後、他の英語圏の大学に編入したり、マレーシアにしながら他国の大学の学位を取得したりすることも可能。また、マレーシアの大学は企業との提携が多くインターンシップやワークショップが充実していて、在学中から様々な経験を積むことができます。



④

多民族・多宗教国家で  
世界の縮図を体感

マレーシアはマレー系が多数派を占める多民族国家です。内訳はブミプトラ（マレー系とその他の先住民）が67%、中国系が25%、インド系が7%です。宗教もイスラム教、仏教、キリスト教、ヒンドゥー教と様々な宗教を信仰する人々が生活しています。また、マレーシアは「留学大国」と呼ばれ世界中から留学生を受け入れています。



⑤

急成長の新興国マレーシアは  
親日家が多く、治安も安心

今、世界中から注目を集めるASEAN加盟国の中でも特に変化が著しいのがマレーシアの首都・クアラルンプール。先進国入りを目指しグローバル化が加速しています。また、親日家が多く、政情が極めて落ち着いているため、安心して勉強に集中できる環境が整っています。

# マレーシアへの道は、世界の道なんだ。



## About Malaysia

マレーシアの基本情報

人口	約3,200万人
首都	クアラルンプール
民族	マレー系(67%)、中国系(25%)、インド系(7%)
気候	熱帯雨林性気候、1年を通して常夏
言語	公用語はマレー語、共通語は英語
宗教	国教はイスラム教(仏教、ヒンドゥー教、キリスト教)
通貨	リンギット(RM) RM1=約27円(2019年4月現在)
時差	日本との時差は1時間(日本が1時間進んでいます)



ICCの提携大学  
10大学

<p><b>国立マラヤ大学</b> University of Malaya P.05~P.06</p>	<p><b>モナシュ大学 マレーシア校</b> Monash University Malaysia P.07~P.08</p>
<p><b>ノッティンガム大学 マレーシア校</b> University of Nottingham Malaysia P.09~P.10</p>	<p><b>ヘリオットワット大学 マレーシア校</b> Heriot-Watt University Malaysia P.11~P.12</p>
<p><b>サンウェイ大学</b> Sunway University P.13~P.14</p>	<p><b>テイラーズ大学</b> Taylor's University P.15~P.16</p>
<p><b>インティ・ インターナショナル大学</b> INTI International University &amp; Colleges P.17~P.18</p>	<p><b>アジア・パシフィック大学</b> Asia Pacific University of Technology &amp; Innovation P.19~P.20</p>
<p><b>ヘルプ大学</b> HELP University P.21~P.22</p>	<p><b>KDU大学</b> KDU University College P.23~P.24</p>

Interview

母娘で成長するマレーシア大学留学

学生:秋山 ゆいさん (ヘルプ大学観光学部2017年9月～) お母様:秋山 雄子さん

★留学を決めたきっかけ

ゆい:留学フェアに参加して、マレーシア留学を決めました。カウンセラーの方にマレーシアに行った人は後悔が少ないと言われた言葉も印象的でした。

母:私自身は海外の大学で勉強するのも良いと思っていて、マレーシアという新しい環境も魅力的でしたし、3年目に欧米へ編入できるのも良かったです。

★留学で変わったことは?

ゆい:大学の寮生活では、慣れないことがたくさんありました。何かあっても、自分の中で解決できるようになったと思います。お金の管理についてもより考えるようになりました。

母:大学留学は大学で勉強することが目的で単位を落としたり先に進めない。今までの短期留学とは難易度が違います。日本では家族と一緒に頑張れるけれど、海外で1人で学ぶということは、ゆくゆく本人の中では大きな変化があると思います。

★留学中、どのように連絡を取っていましたか?

ゆい:LINE電話です。大変な時期や相談事があるときは、毎日のように電話していました。

母:思った以上に近いというのが送り出した印象ですね。

★現地サポート・アドバイザーさんについて

ゆい:もっと硬い感じかなと思いましたが、友達のように優しくかったです。大変な時は相談してくれればいいのかよ、と言って来て、200%くらいサポートしてもらいました。

母:毎月、文章で報告が届くことに感動しました。きめ細かく報告してくれ、毎月楽しみでした。

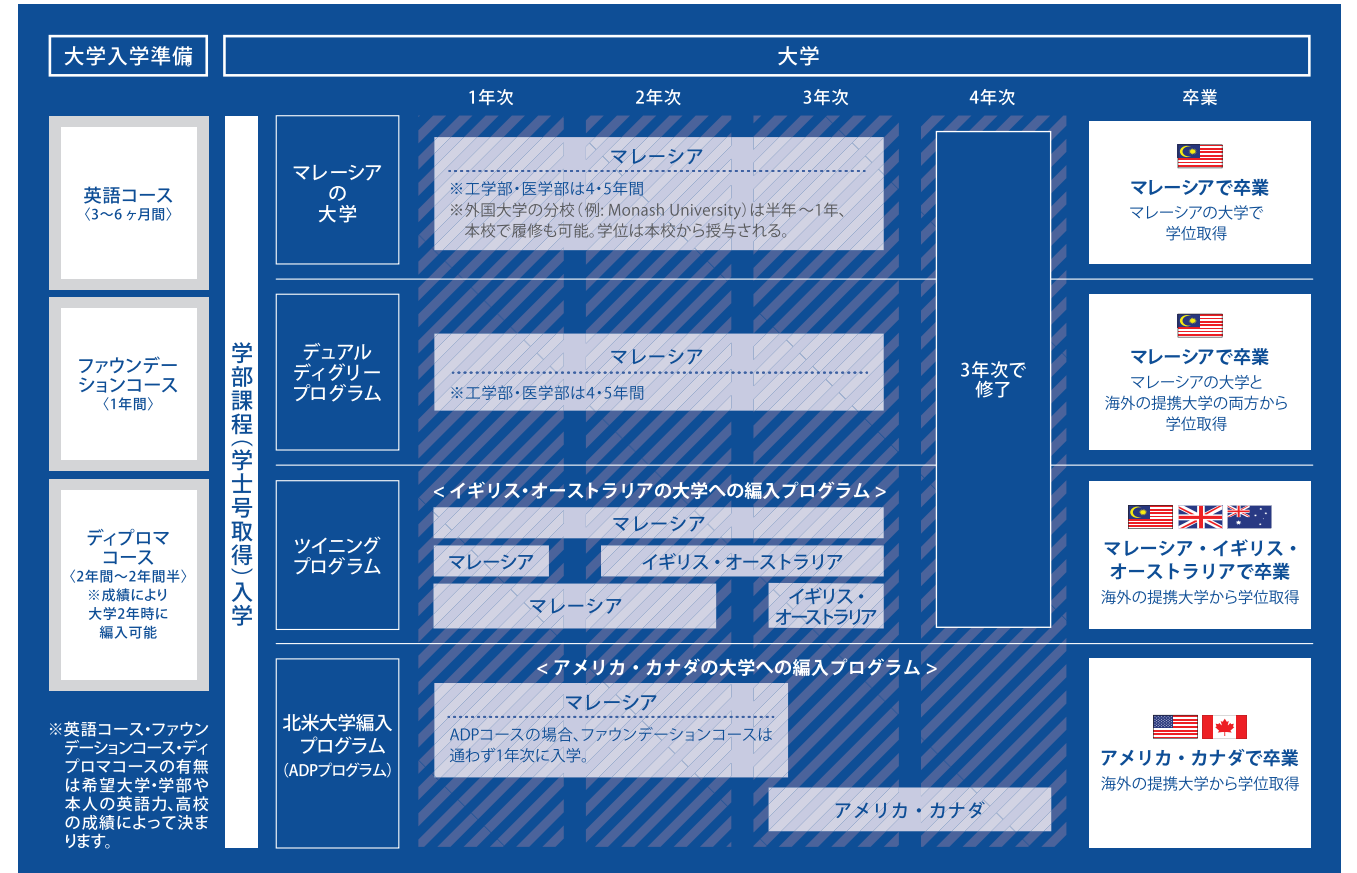
★マレーシアに留学したいと思っている学生さんへメッセージ

ゆい:マレーシアは親日家で温かい人たちが多く、住みやすいです。日本の大学や違う国と迷っていたら、マレーシアに来て欲しいと思います。勉強は大変ですが、留学生同士での助け合いもあります。

母:留学する本人だけでなく、家族と一緒に準備していくことが大切だと感じています。一緒に準備をしていくことで親も成長できると思いますし、一番の留学のサポートになると思っています。



左から秋山ゆいさん、お母様



入学条件について

試験なし! 学校の成績証明書で合否が決定!

マレーシアの大学の場合、ほとんどの学部では入学試験がありません。代わりに学校での成績によって合否が決定します。(医学部・建築学部など一部例外あり。)留学を検討されている方は、学校の成績を少しでも上げておくことが今後の大学・学部選びの際に非常に有利になるでしょう。

英語条件について

日本でのリサーチ・準備が大切!

各大学が定める英語の条件を満たす必要があります。条件は学部やコースによって異なり、変更が生じることもあるので、しっかりリサーチし、準備することがとても大切です。もし、英語の条件に満たない場合は、大学付属の英語コースがあるので、英語コースからの入学となります。ただし、英語コース経由でも期限内に規定の英語条件をクリアする必要があるため、日本で英語力をしっかり身につけることが大切です。ICCでは出発前の英語サポートも行っています。

注目1

欧米圏の大学への編入制度や学位取得制度が充実!

マレーシアの大学では、他国の大学の学位をマレーシアで同時に取得できる「デュアルディグリー制度」や途中からイギリスやオーストラリアの大学に編入する「ツイニング制度」、アメリカ・カナダの大学へ編入する「北米大学編入プログラム」などが充実しています。2ヶ国留学やイギリスやアメリカの大学の学位を取得することも夢ではありません!

注目2

大学院留学・半年～1年間の休学留学も!

ICCでは、大学への正規留学はもちろん、大学院への進学、大学生の半年～1年間の休学留学のサポートも行っています。

今最も旬な注目のマレーシア留学



マレーシア政府観光局  
マーケティングマネージャー  
徳永 誠さん

「マレーシア留学」と聞いても、大概の日本人は「??」の状態だと思います。確かにマレーシアはある面勘違いされた国と言えるかもしれません。しかし、現地を訪れたら、目覚ましい経済発展を遂げ、多民族・多文化の刺激に満ちた社会と、親日的でフレンドリーな人々に魅力されるはず。[アジアの縮図]マレーシアで、世界共通語としての「英語」と「多様性」そして「国際感覚」を学ぶことが、将来の大きな可能性を開く鍵となることは既に先輩達によって実証済みです。「グローバル人材」の重要性が叫ばれるなか、今本当に必要なのは、タフな精神と熱い想いで、アジアの隣人と共に切磋琢磨しながら成長できる人材です。そんなあなたの夢を叶えるものがマレーシアにあります。

ICC WEBマガジン&マレーシアアンバサダー

ICC WEBマガジンコーナーではICCマレーシアアンバサダーの学生さんたちの投稿記事など、マレーシア大学留学に関する記事を定期的にアップしています。旬な留学情報、学生目線のリアルな本音がつまったコーナーをぜひご覧ください。グループインタビューも掲載しています。



マレーシアアンバサダー

WEBマガジン



インタビュー





国立マラヤ大学

University of Malaya

世界トップ100に入る、最難関マレーシア大学



国際的大学排名機関のQSランキングでアジア大学部門トップ30、世界のトップ100に入るマレーシア唯一の大学。学費は年間約35万円程度とマレーシアの私立大学の半額で通うことが可能。学部の留学生は全体の10%までと定められているため、入学の難易度は高い。また留学生のサポート体制は特になく、日々挑戦である。マラヤ大学から国外への編入制度は設けていないが、世界各国の大学との交換留学を積極的に行っている。

学べる分野	学費(年間)	入学時期	期間
Arts & Social Sciences (社会科学部)	約28~35万円	2・9月	3.5年
Built Environment (建築学部)	約42~52万円		3~4年
Business & Accounting (経営学部)	約45~50万円		3.5~4年
Dentistry (歯学部)	約350万円		5年
Economics & Administration (経済学部)	約30万円		3.5年
Islamic Studies (イスラム研究学部)	約35~44万円		3.5~4年
Malay Studies (マレー研究学部)	約35万円		3.5年
Engineering (工学部)	約56~58万円		4年
Medical (医学部)	約78~350万円		4~5年
Education (教育学部)	約37万円		4年
Cultural Centre (文化学部)	約44万円		3年
Science (科学部)	約30~37万円		3.5~4年
Languages & Linguistics (言語学部)	約35万円		3.5年
Sports Centre (スポーツ学部)	約42万円		3.5年
Computer Science & Information Technology (情報科学部)	約47万円		3.5年
English Language Proficiency Programmes (英語コース)	約10~15万円	1・4・6・9・11月	8週間/レベル

※別途、留学生費、ビザ申請費用などが発生します。 ※大学院の学費については、個別にお問い合わせください。  
※上記費用は為替レート1RM=27円 USD1\$=110円にて算出しております。(2019年4月時点のレートを使用)

主な提携・編入制度

提携編入制度なし。1-2学期限定の交換留学が可能



広大なキャンパスと200を超えるプログラム

マラヤ大学はクアラルンプール中心地に広大なキャンパスを構えた国立大学です。敷地内にはいくつもの建物が立ち並び、キャンパス内を車で移動する人もいます。また、専攻プログラムの数も非常に多く、イスラム研究やマレー研究などの文系学部から医学部・歯学部などの理系学部まで幅広く揃っています。まさにマレーシアトップの総合大学です。



School Information

Location	ロケーション	クアラルンプール市内
Number of students	学生数	約21,000名(留学生2,800名)
English requirements	英語条件	IELTS5.0以上、TOEFL iBT 60以上
Obtainable degree	取得できる学位	学士号/修士号/博士号



Nuntasinee Nuadmanee / マーケティングマネージャー

本大学は国内で最初に設立された国内唯一の国立大学。長い歴史と功績を誇り、トップクラスの優秀な教授陣と施設を有する研究型大学です。日本の優秀な学生が本大学に加わり、将来マラヤ大学のサクセスストーリーの一つとなることを心待ちにしています。



オーストラリアに本校があるモナシュ大学のマレーシア校。モナシュ大学はオーストラリアのトップ8大学"Group of 8"と呼ばれる名門大学の1校であり、2019年版のQS世界大学ランキングで59位に位置づけられる。マレーシア校では、オーストラリア本校と同じ水準の授業が本校の約1/3の学費で提供されている。また、留学プログラムが充実しており、オーストラリア本校への編入のほか、世界100校以上との提携大学との交換留学制度がある。

学べる分野	学費(年間)	入学時期	期間
Arts & Social Sciences (社会科学部)	約110万円	2・7・10月 (コースによって異なる)	3年
Business (経営学部)	約113万円		3~4年
Engineering (工学部)	約142万円		4年
Information Technology (IT学部)	約122万円		3年
Medicine and Health Sciences (医学・健康科学部)	約110~300万円		3~5年
Science (科学部)	約132万円		3年
Pharmacy (Honours) (薬学部)	約153万円	2月	4年
MUFY (Monash University Foundation Year) (ファウンデーションコース)	約80~85万円	1・3・7・8月	1年
MEB (Monash English Bridging) (英語コース)	約27万円	3・8月	17週間/レベル

※別途、留学生費、ビザ申請費用などが発生します。 ※大学院の学費については、個別にお問い合わせください。  
 ※上記費用は為替レート1RM=27円 USD1\$=110円にて算出しております。(2019年4月時点のレートを使用)

主な提携・編入制度 ▶ オーストラリア本校への編入、インターキャンパスプログラム(オーストラリア本校との交換留学) 米・英・カナダなど100校以上の提携校への交換留学制度



### School Information

Location	ロケーション	スパンジャヤ (クアラルンプール市内から車で30分)
Number of students	学生数	約6,000名(留学生1,900名)
English requirements	英語条件	IELTS6.5 (各項目6.0)以上、TOEFL iBT 79以上
Obtainable degree	取得できる学位	ディプロマ/学士号/修士号/博士号

大学スタッフからのメッセージ

**Aaron Tan / マーケティングマネージャー**

オーストラリアの学位が欲しいけれど、日本から近いところが良いという学生さんにはモナシュ大学マレーシアがお勧めです。モナシュ大学はオーストラリアのGroup of 8という権威ある大学グループに属しています。モナシュで会いましょう!

## 体験談

**中山 文康さん**

留学期間 / 2018年2月~  
学部・専攻 / 経営学部

### アジアのパワーが感じられる場所

費用面の安さのみならず多様なアジアの民族と接点を持ち、成長著しい東南アジアのパワーを感じたく、マレーシアを選びました。モナシュ大学はオーストラリアに本校を置く大学であり、世界ランキング100位以内の大学であるため、レベルの高い学生に出会えると思ったので選びました。たくさんの人の英語アクセントに慣れ、様々な国の人と会話ができるようになったことが最も嬉しいです。

### Q.マレーシア大学留学について

費用面の安さのみならず多様なアジアの民族と接点を持ち、成長著しい東南アジアのパワーを感じたく、マレーシアを選びました。モナシュ大学はオーストラリアに本校を置く大学であり、世界ランキング100位以内の大学であるため、レベルの高い学生に出会えると思ったので選びました。たくさんの人の英語アクセントに慣れ、様々な国の人と会話ができるようになったことが最も嬉しいです。

### Q.生活費について

ひと月4万円ぐらいあれば、社会人経験者でも不自由なく生活ができます。家賃・学費を除くと、携帯電話代(プリペイド式で30RM)、食費(カフェテリア・フードコートメインの食事だと男性ががっつり食べて1食10RMほど、レストランだと1食20RMほど)、タクシーはGrabアプリで呼ぶと近辺エリアは10RM以内(片道)で行けます。電車だと片道2-3RMで近場に行けます。

### Q.週末の過ごし方

週末は宿題や予習の進捗にもよりますが、余裕があれば、散歩も兼ねてサンウェイピラミッドショッピングモールに行って散策したりします。

### Q.一番の思い出

中国人・マレー人・その他のアジア人とカラオケしたことです。中国語と英語の曲ばかりで、日本の通常のカラオケでは味わえない雰囲気でした。私はどちらも歌える曲が多いので楽しめました。



# ノッティンガム大学マレーシア校

University of Nottingham  
Malaysia

ノーベル賞受賞者輩出歴もある1789年創立のイギリス名門大学



英国の大学として初めてマレーシアにキャンパスを構え、徹底した英国水準の教育を実施している大学。世界大学ランキングでも年々順位を上げ、2019年は82位にランクイン。イギリス本校と同等の質の高い授業を受けられるほか、本校や中国キャンパスに1~2学期留学できる制度もあり、グローバル人材を目指すには最適な環境である。科学、工学系の理系のプログラムが充実しているほか、教育や国際関係学などのプログラムも揃っている。

学べる分野	学費(年間)	入学時期	期間	
Applied Psychology (応用心理学部)	約123万円	9月 (コースにより一部 2月入学もあり)	3年	
Business (経営学部)				
Economics (経済学部)				
Education (TESOL)	約90万円			
Media, Languages & Cultures (メディア・異文化学部)	約113万円			
Politics, History & International Relations (国際関係学部)	約125万円			
Computer Science (コンピューターサイエンス学部)	約123万円			
Environmental & Geographical Science (環境・地学部)	約125~145万円			
Applied Mathematics (応用数学部)	約125万円			
Biosciences (生物科学部)	約150万円			3~4年
Psychology (心理学部)				
Chemical & Environmental Engineering (環境科学部)				
Electrical & Electronic Engineering (電気工学部)	約144万円			
Civil Engineering (土木工学部)	約144~157万円			
Mechanical, Materials & Manufacturing Engineering (機械工学部)	約144万円			
Biomedical Sciences (生物医学部)	約144~157万円			
Pharmacy (薬学部)	約76~90万円			
Foundation Course (ファウンデーションコース)	約76~90万円	4・9月 (コースによって異なる)	1~1.5年	

※別途、留学生費、ビザ申請費用などが発生します。 ※大学院の学費については、個別にお問い合わせください。  
※上記費用は為替レート1RM=27円 USD1\$=110円にて算出しております。(2019年4月時点のレートを使用)

### 主な提携・編入制度

キャンパス間交換留学制度(1~2学期/イギリス、中国)

提携大学留学(1~2学期/カナダ、フランス、イギリスなど11カ国)

### School Information

Location	ロケーション	スムニエ (クアラルンプール市内から車で1時間)
Number of students	学生数	約5,000名(留学生1,150名)
English requirements	英語条件	IELTS6.5(各項目6.0)以上、 TOEFL iBT 87 (Speaking20、その他項目19)以上 (コースによって異なる)
Obtainable degree	取得できる学位	学士号/修士号/博士号



### 大学スタッフからのメッセージ

#### Teoh Tze Imm / マーケティングマネージャー

ノッティンガム大学では世界トップレベルの教育を提供しており、QS世界大学ランキングでもトップ100に入っています。125エーカーのキャンパスは非常に広大で、全てがキャンパスに揃っています。世界中から集まった約5,000名の学生と約700名の教職員が活気のあるキャンパスで充実した日々を過ごしています。



### 自然豊かで 施設設備が充実の キャンパスと格安な寮

ノッティンガム大学マレーシア校はスムニエというクアラルンプールから車で約1時間離れたところに位置しています。周りは山に囲まれ、時間がゆっくり流れています。広大な敷地の中、特に理系の施設設備が充実しており、都心から離れているので寮費が比較的安価なところも魅力です。落ち着いてじっくり勉強に集中できる環境が整っています。





本校は1821年に世界初の工学研究所としてスコットランドに設立され、マレーシアの分校は、2013年にプトラジャヤに設立された。美しい湖畔と緑に溢れたデザインキャンパスで学ぶことができ、中でも経営学や工学の分野における実践学習や応用学習は世界の企業からも注目されている。95%以上の学生が卒業後に大学院卒業レベルの職につき活躍している。奨学金も豊富で、国外のキャンパス間交換留学制度があり、多くの学生が参加可能。

### School Information

Location	ロケーション	プトラジャヤ (クアラルンプール市内から車で約30分)
Number of students	学生数	約1,800名(留学生約300名)
English requirements	英語条件	IELTS6.0以上(コースによって異なる)
Obtainable degree	取得できる学位	学士号/修士号



**Ooi Hwee Jin / マーケティングマネージャー**

ヘリオットワット大学は1821年に世界初の工学系研究所として設立され、創立以来、世界を牽引し、リーダーを育成してきました。"START LOCAL, GO GLOBAL"をモットーとして、イギリス、ドバイ、マレーシアの3キャンパスで学ぶことができる環境を整えています。イギリスの本校と全く同じ教育をマレーシアの価格で学ぶことができる大学です。

学べる分野	学費(年間)	入学時期	期間
Actuarial Mathematics and Statistics (保険数理学部)	約135万円	9月	3年
Building and Town Planning (建築・都市計画部)	約107万円	1・9月 (コースによって異なる)	
Business (経営学部)			
Psychology (心理学部)		9月	
Engineering (工学部)	約132~135万円	1・9月 (コースによって異なる)	3~4年
Foundation Course (ファウンデーションコース)	約76~85万円	4・7・9月	1.5年
Pre-Sessional English Programme (PSEP) (英語コース)	約14万円	4・6・10月	10週間/レベル

※別途、留学生費、ビザ申請費用などが発生します。 ※大学院の学費については、個別にお問い合わせください。  
※上記費用は為替レート1RM=27円 USD1\$=110円にて算出しております。(2019年4月時点のレートを使用)

主な提携・編入制度

キャンパス間交換留学制度(1学期~/イギリス・ドバイ)



## 充実した奨学金とキャンパス間留学プログラム



ヘリオットワット大学はスコットランドに本校、ドバイとマレーシアに分校を構えています。マレーシアで大学1年次を修了した学生は、2年次以降別のキャンパスで学ぶことができます。3年間で3つのキャンパスで学ぶことも可能! 奨学金も充実していて、マレーシアで進級する場合も、他国のキャンパスで学ぶ場合も奨学金受給のチャンスがたくさんあり、柔軟な教育制度が魅力です。





# サンウェイ大学

Sunway University

生活に便利な環境が整ったサンウェイタウンに位置するビジネス直結型大学



マレーシアを代表するサンウェイ財団が運営する総合大学。キャンパスは同グループが経営するショッピングモールやホテル、病院など各施設が揃うサンウェイシティ内にある。また、インターンシップ制度が充実しているため、在学中から就労経験が可能。一部の学部ではイギリスのトップ10にランクインするランカスター大学の学位取得やフランスのル・コルドンブルー認定資格を同時に取得できるデュアルディグリー制度がある。

### School Information

Location	ロケーション	スパンジャヤ (クアラルンプール市内から車で30分)
Number of students	学生数	約17,000名(留学生2,000名)
English requirements	英語条件	IELTS5.5以上、 TOEFL iBT 80以上
Obtainable degree	取得できる学位	ディプロマ/学士号/修士号/博士号



### Shu Ling Lim / 留学生オフィス日本担当

サンウェイ大学ようこそ!  
あなたのサンウェイ大学での学生生活は質の高い教育と世界基準の施設設備のもと、素晴らしいものになるでしょう。大学生活は私たちスタッフがしっかりサポートします。卒業までに必要なものはすべてここに揃っています。

学べる分野	学費(年間)	入学時期	期間
Biological Sciences(生物学部)	約92万円	1・3・8月 (コースによって異なる)	3年
Business(経営学部)	約88万円		3~3.5年
Communication and Creative Arts(コミュニケーション学部)	約83~88万円		3年
Computing and Information Systems(情報科学部)	約72~78万円		
Hospitality(観光学部)	約88~95万円	4・7月	3年
Mathematical Sciences(数学部)	約92万円		
Psychology(心理学部)	約67万円	1・3・6・8月	2年
Nursing ※Diploma(看護学部 ※ディプロマコース)	約55万円		
American Degree Transfer Program(北米大学編入プログラム)	約67万円	1・7月	1年
CIMP(Canadian International Matriculation Program)(ファウンデーションコース)	約100万円	1・4・7・9月	10週間/レベル
Intensive English Course(英語コース)	約10万円		

※別途、留学生費、ビザ申請費用などが発生します。 ※大学院の学費については、個別にお問い合わせください。  
※上記費用は為替レート1RM=27円 USD1\$=110円にて算出しております。(2019年4月時点のレートを使用)

### 主な提携・編入制度

デュアルディグリー: 英ランカスター大学(ビジネス、IT、コミュニケーション、心理学など)  
 仏ル・コルドンブルー(調理経営学)

北米大学編入(ADTP): (米加以外の豪英NZへも編入可能)

ツィニング: 豪ビクトリア大学(ビジネス・会計学など)



## 体験談



友だちと授業を  
受けているうちに  
英語も上達しました。

留学期間 / 2017年7月~  
学部・専攻 / CIMP(ファウンデーションコース)

中川 華月さん

### Q.マレーシア大学留学について

私は英語コースと、CIMPというファウンデーションコースに通っています。CIMPでは、自分で科目が選択できます。内容は英語コースの時と比べると更に難しいですが、写真や動画の編集方法を学べる教科など様々な教科があります。留学を決めたときは英語が全く話せませんでした。友達と毎日授業を一緒に受けたり遊んだりしているうちに、話せるようになりました!

### Q.生活費について

3~4万円。月によって違いますが、平均的にこの程度を日本から振り込んでもらっています。



### Q.週末の過ごし方

課題の量が多かったり、翌週にテストやプレゼンがある時は、朝早く起きて勉強します。お昼は大学の近くにあるカフェで、勉強を頑張ったご褒美に友達とランチすることが多いです。課題がなかったり早く終わった週末は友達の家でBBQをしたり、ローカルフードを食べに行ったり平日できないことをおもいっきり楽しみます!

### Q.一番の思い出

英語コースでは色々な国の友達ができ毎週金曜日はみんなでご飯を食べに行きました。交換留学生が多かったので残念ながら今は会えない子もいますが、今でもSNSで繋がっています。この前の休日は韓国人の親友のお母さんがマレーシアに来たので、一緒にご飯を食べました。







# テイラーズ大学 Taylor's University

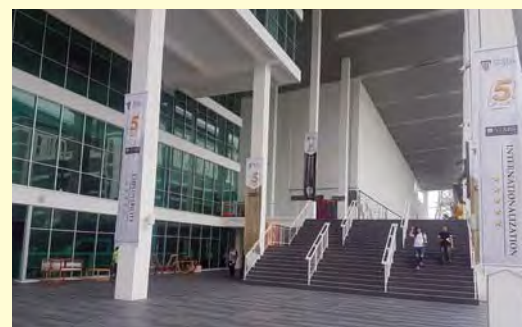
近代的なレイクサイドキャンパスをかまえる、私立総合大学



人口の湖を囲んだキャンパスは非常に美しく、落ち着いた環境のもと、集中して勉強することができる。各教室に備え付けられた授業録画機器など、最先端の施設設備が揃っており、スタディールームは24時間利用することができる。観光学部は2019年世界QSランキングで14位にランクインし、世界的にも評価が高い。建築・デザイン学部、法学部、医学部、薬学部なども揃った私立総合大学。

## School Information

Location	ロケーション	スパンジャヤ (クアラルンプール市内から車で30分)
Number of students	学生数	約6,000名(留学生数1,200名)
English requirements	英語条件	IELTS5.0以上、 TOEFL iBT 34以上
Obtainable degree	取得できる学位	ディプロマ/学士号/修士号/博士号



**Pee Zhenyu / 留学生マーケティング責任者**

テイラーズ大学は湖と緑に囲まれた広大なキャンパスです。グローバル社会のリーダー育成のために広大なキャンパス最適な環境を提供すべく、学生さんたちの希望に応えられるよう日々最善を尽くしています。結果、国内外の様々なランキングにランクインしています。

学部(一部)	学費(年間)	入学時期	期間
Architecture, Building & Design (建築・デザイン学部)	約68~121万円	3・8月	3~3.5年
Biosciences (生物学部)	約103~107万円		3~4年
Business (経営学部)	約71~90万円		3年
Culinary Arts & Food Studies (調理学部)	約113万円		3~3.5年
Media & Communication (メディア・コミュニケーション学部)	約97万円		3年
Computing & IT (IT学部)	約102万円		4年
Design (デザイン学部)	約95~100万円		3年
Education (教育学部)	約78万円		3年
Engineering (工学部)	約105万円		4年
Hospitality, Tourism & Events (観光学部)	約112万円		3年
Law (法学部)	約95万円	8月	5年
Psychology (心理学部)	約95万円		4年
Medicine (医学部)	約213万円	1・5・8月	4年
Pharmacy (薬学部)	約120万円		1年
American Degree Transfer Program (北米大学編入プログラム)	約84万円	1・3・8月(コースによって異なる)	10週間/レベル
Foundation Course (ファウンデーションコース)	約64万円		
Intensive English Course (英語コース)	約12万円	3・8・11月	

※別途、留学生費、ビザ申請費用などが発生します。 ※大学院の学費については、個別にお問い合わせください。  
※上記費用は為替レート1RM=27円 USD1\$=110円にて算出しております。(2019年4月時点のレートを使用)

## 主な提携・編入制度

**デュアルディグリー:** 英西イングランド大学(経営、IT、コミュニケーションなど)  
 豪ウィーンズランド工科大学(ビジネス)  
 仏トゥールーズ・ジャン・ジョレス大学(観光学)

**北米大学編入(ADTP):** ※米以外の豪加へも編入可能

## 体験談



**美味しいローカルフードを  
食べればいつでも元気に!**

留学期間 / 2017年8月~  
学部・専攻 / 観光学部  
**須藤 萌さん**

## Q.マレーシア大学留学について

もともと留学したいという気持ちがあり、大好きな旅行やイベントを学問的に学べる観光学があり、安価に留学できる国としてマレーシアを選びました。テイラーズ大学を選んだ理由は、他の大学よりもイベントについて集中的に学べるのと、キャンパスが開放的で綺麗だからです。この国に来てからとても柔軟な考え方が身に付いたと思います。マレーシアは美味しいご飯がたくさんあり、しかも安い!嫌なことや大変なことがあっても、美味しい物を食べればすぐハッピーになります!



## Q.生活費について

自炊、外食、買い物、遊びなど含めてひと月5万円程度です。

## Q.週末の過ごし方

友達と近くに遊びに行くか、朝ゆっくり起きて午後から部屋を片付けたり課題をしたりします。(私はめんどくさがりなので、あまり遠出はしないです笑)



## Q.印象的だった授業

Business of Hospitality, Food and Leisureというクラスの課題で、学内にある学生向けの練習用レストランの施設に客として行き、スタッフの質や料理の値段、など様々な観点から調査しました。その後、クラス内でプレゼンテーションもして面白かったです。

## Q.一番の思い出

英語コースで仲良くなった現地の友達と、地元の島に連れていってくれて、現地での生活を体験させてくれたことです。島内はとても静かで、のんびりと過ごすことができました。そして何より、友達とのサイクリング中に見た夕日がとても綺麗で、マレーシアに来て良かったなと改めて実感したことは今でも忘れられません。



インティ・インターナショナル大学は、国外の私立大学との提携が非常に強く、1学期間の交換留学や編入制度が充実している。また、300校以上の米国大学と提携している北米大学編入プログラム(ADTP)は、実績に定評がある。企業コラボレーションも充実しており、企業のトップからの依頼のもと商品開発などに関わることができるチャンスもある。

### School Information

Location	ロケーション	ニライ、スパン、クアラルンプール、ペナンにキャンパスあり
Number of students	学生数	約17,200名(留学生数2,500名)
English requirements	英語条件	IELTS5.5以上、TOEFL iBT 68以上(コースによって異なる)
Obtainable degree	取得できる学位	ディプロマ/学士号/修士号



### Queenie Ng / 留学生オフィス 日本担当

インティ大学はイギリス、アメリカ、オーストラリア、ニュージーランド、カナダ、スイス、中国、シンガポールなど世界中の国の教育機関と提携しています。30年以上の歴史の中で、今まで65,000人以上の優秀な卒業生を輩出してきました。インティ大学はグローバルな環境、実践的な教育、世界基準の施設設備をみなさんに提供します。

学べる分野	学費(年間)	入学時期	期間
Art & Design(デザイン学部)	約83万~95万円	4・8月	3~3.5年
Biotechnology & Life Sciences(生物工学・生命科学部)	約70~72万円	1・5・8月	3年
Business(経営学部)	約57~92万円	1・4・8月	3~4年
Computing & IT(IT学部)	約73万円	1・5・8月	3年
Engineering(工学部)	約57~70万円	1・5・8月	3.5~4年
Health Sciences(健康科学部)	約70~100万円	1・7月	4~5年
Hospitality(観光学部)	約75~120万円	1・5・9月	3~4年
Mass Communication(コミュニケーション学部)	約54~77万円	1・4・5・8月	3年
Social Science(社会科学部)	約58万円	1・6・8月	4年
American Degree Transfer Program(北米大学編入プログラム)	約53万~83万円	1・6・8月	2年~4年
Foundation Course(ファウンデーションコース)	約45~57万円	1・4・5・8月	1年
Intensive English Programme(英語コース)	約9万円	1・3・6・8・10月	8週/レベル

※別途、留学生費、ビザ申請費用などが発生します。 ※大学院の学費については、個別にお問い合わせください。  
※上記費用は為替レート1RM=27円 USD1\$=110円にて算出しております。(2019年4月時点のレートを使用)

### 主な提携・編入制度

**デュアルディグリー:** 英ハートフォードシャイア大学(ビジネス) / コベントリー大学(IT系)

**北米大学編入(ADTP):** 300校以上

**ツィニング(3+0):** 英ブラッドフォード大学(工学) / コベントリー大学(IT)

英ハートフォードシャイア大学(ビジネス・マスコミ)

豪ウーロンゴン大学(マスコミ・IT・ビジネス)

豪ブルーマウンテンホテルマネジメントスクール(観光)

米ノースウッド大学(ビジネス)ほか

**豪英大学編入:** (マスコミ・IT・ビジネス)

### 体験談



興味があった服飾やデザインを学ぶためにINTI大学へ

留学期間 / 2018年3月~  
学部・専攻 / 英語コース

湯本 裕哉さん

### Q.マレーシア大学留学について

マレーシアを選んだ理由としては金銭面が大きかったと思います。多くの人が留学といえばアメリカなどを考えると思うのですがそれらに比べると安いです。INTIでは、僕の学びたかった服飾やデザインなどを学べる学部や、イギリスやアメリカへの編入プログラムが充実していたので選びました。最初から目当ての国に留学するより費用も抑えられるのでオススメです!



### Q.生活費について

いくら物価が安いと言えどもお金はそれなりにかかります。一日三食食べる人は食費だけで月に2万円ぐらいかかると思います。安くて少し散らかったお店に慣れると安く済むかもしれません。観光や買い物をすると月に3~4万円ぐらいかかります。



### Q.週末の過ごし方

今はまだ課題が少ないので、ルームメイトと大きめのショッピングモールに行ったり、趣味をこなしたりしています。IELTS対策もしっかりしています!

### Q.一番の思い出

家の近くのレストランの店員さんやマンションの掃除のおばさんと仲良くなりました。話しかけたらたくさん喋ってくれるので面白いです。小さなことから大きなことまで、日本では体験できない素敵な思い出になります。



# アジア・パシフィック大学

Asia Pacific University of Technology & Innovation

120カ国以上からの留学生が集まる、国際色豊かな大学



留学生の割合が50%以上と群を抜いて高く、世界120ヶ国から1万人以上の学生が集う。ITを軸とした技術系学部にて定評のあるハイテク大学で、IT系の専攻はデータアナリシス・AI・ゲーム開発など多岐にわたる。実践的スキルの習得に重点が置かれ、企業と提携したワークショップが豊富。

### School Information

Location	ロケーション	テクノロジーパーク (クアラルンプール市内から車で20分)
Number of students	学生数	約11,000名(留学生5,500名)
English requirements	英語条件	IELTS5.0以上、TOEFL iBT34以上
Obtainable degree	取得できる学位	ディプロマ/学士号/修士号

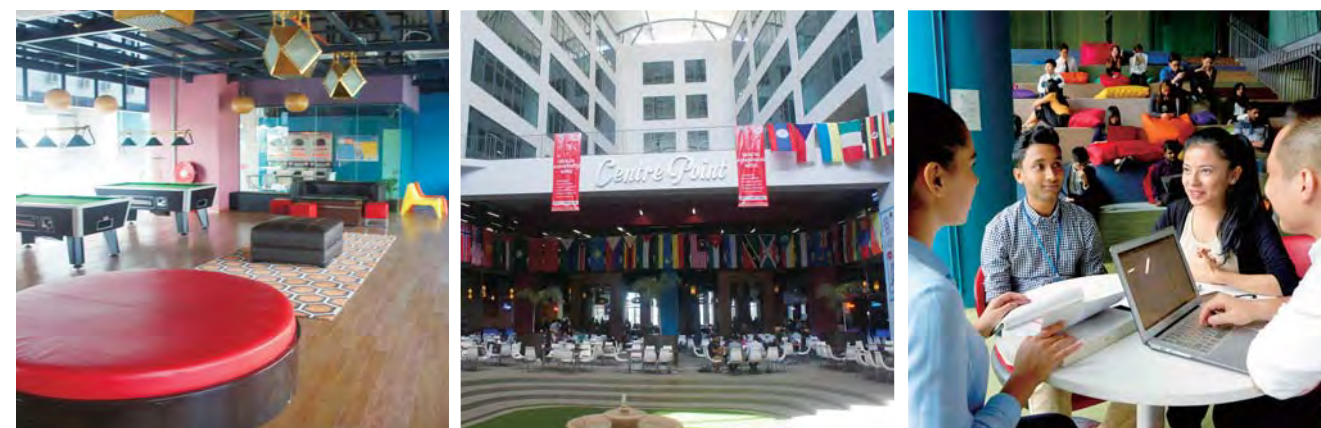


### Stephany Loh / 留学生オフィス日本担当

アジア・パシフィック大学は多文化な学習環境ですので、英語を学ぶのにとっても適しています。英語や専攻分野について学ぶだけでなく、世界中の国の友人を通じて、文化についても学ぶことができます。APU大学で会いましょう!

学べる分野	学費(年間)	入学時期	期間
Computing & Technology (情報技術学部)	約78万円	2月・4月・9月・11月 (コースによって異なる)	3年
Business, Management & Marketing (経営学部)			
Tourism (観光学部)			
Accounting, Finance & Quantitative Studies (会計・統計学部)	約7万円	6月・12月以外	4年
Engineering (工学部)			4週間/レベル
English Language Program (全7レベル) (英語コース)			

※別途、留学生費、ビザ申請費用などが発生します。 ※大学院の学費については、個別にお問い合わせください。  
※上記費用は為替レート1RM=27円 USD1\$=110円にて算出しております。(2019年4月時点のレートを使用)



## 体験談



様々な国の友人と  
文化や価値観を  
共有しています

留学期間 / 2017年7月～  
学部・専攻 / 情報技術学部

中村 海生さん

### Q.マレーシア大学留学について

マレーシアを選んだ一番の理由は全てにおいて値段が安いことです。また、多民族国家であり様々な人種や文化を体験できる場所にも惹かれました。僕がITに興味があると話したところ、ICCでこの大学をおすすめしていただき、僕自身も良いと感じたのでAPUに決めました。最初は挨拶くらいしかできなかった僕が今ではスムーズに会話を行え、最近では映画を字幕なしで見ることができるようになりました。

### Q.生活費について

家賃: 約15,000円 (一人部屋、水道電気ガス代込み)  
食費: 10,000円以下

### Q.週末の過ごし方

バスケットボール、ランニング、読書、カラオケ、映画、勉強

### Q.印象的だった授業

MPUというマレーシアの歴史や簡単なマレー語を学ぶ授業があり、驚きました。

### Q.一番の思い出

いろんな国の友達ができました。互いの文化などを教えあい様々な価値観に触れ、いい経験ができていると思います。



### Q.アドバイス

心配することは特になくと思います。僕自身、大した準備もせずにマレーシアに来てしまいましたが大抵のものはすぐ揃えられますし日本のお店も多いので安心して大丈夫です。また、ほとんどの寮にはコンビニや飲食店が併設されているので便利です。





HELP財団によって設立された名門私立大学。心理学部はアジアでも屈指と言われている。教育において評価の高い大学でありながら、学費は他私立大学より格安なことで知られている。大学のメインキャンパスは、ショッピングモールやホテルなどが集まるミッドバレーまで車で10分の魅力的な立地。スパンジャヤに新しく近代的なキャンパスも開校された。

### School Information

Location	ロケーション	ダマンサラハイツ(クアラルンプール市内から車で10分) スパンジャヤ(クアラルンプール市内から車で30分)
Number of students	学生数	約13,000名(留学生2,500名)
English requirements	英語条件	IELTS5.5以上
Obtainable degree	取得できる学位	ディプロマ/学士号/修士号/博士号



### Natalie Kan / 留学生マーケティング責任者


ヘルプ大学はクアラルンプール中心地に都市型キャンパス、郊外に近代的なエコキャンパスを所有する大学です。奨学金制度も充実しており、ツイニングシステムで編入した場合、編入先の大学でも奨学金を得ることができるチャンスもあります。

学べる分野	学費(年間)	入学時期 (コースによって異なる)	期間
Business, Management, Finance, Economics & Accounting (ビジネス・経営・会計学部)	約60~67万円	1・2・5・8・10月	3年
Hospitality & Tourism (観光学部)	約60~62万円		
Information Technology (IT・情報科学部)	約51万円	1・4・5・8・10月	
Law (法学部)	約50~54万円	9月	
Education & Languages (教育・言語学部)	約44~63万円		3~4年
Communication (コミュニケーション学部)	約63万円	1・5・8月	
Psychology (心理学部)	約57万円		2年
American Degree Transfer Program (北米大学編入プログラム)	約54万円	1・3・5・8月	
Foundation Course (ファウンデーションコース)	約54万円	1・4・5・9月	1年
Intensive English Program (全6レベル) (英語コース)	約4万円	3・6・10・12月以外	4週間/レベル

※別途、留学生費、ビザ申請費用などが発生します。 ※大学院の学費については、個別にお問い合わせください。  
※上記費用は為替レート1RM=27円 USD1\$=110円にて算出しております。(2019年4月時点のレートを使用)

### 主な提携・編入制度

ツイニング:  豪クイーンズランド大学編入(ビジネス&IT)

 英ダービー大学(ビジネス)  
英アングリアラスキン大学(ビジネス&IT)  
英ロンドン大学インターナショナルプログラム(会計・経済学など)

米大学編入(ADTP):   ※米以外の豪英NZへも編入提携多数

### 体験談



プレゼン前日は友人に  
助けてもらいながら  
日々、成長しています

留学期間 / 2017年9月~  
学部・専攻 / コミュニケーション学部

津久井 夢叶さん



### Q.マレーシア大学留学について

マレーシアを選んだ一番の理由は、宗教のことを学びたかったからです。たくさんの宗教が集まっているマレーシアという国に生活するということは興味深く、特にイスラム教において失礼のない振る舞いが身につきます。一番の壁は英語力でしたが、プレゼンの前日は友達に練習に付き合ってもらったようにしたら緊張が和らぎました。自分の弱点を知った上で向き合うことが成長に繋がると思います。

### Q.生活費について

家賃、光熱費、その他(食事代、友達と出かける時にかかるお金など)を含め、合計で月約5万円(RM1400)です。



### Q.週末の過ごし方

週末は課題をしたり、友達と出かけたりします。私は一人の時間も大切にしたいので、映画鑑賞をしたりします。

### Q.印象的だった授業

Business Communicationです。授業担当の先生が日本で数年間働いていたので、その先生が感じた日本のビジネスと世界のビジネスにおけるコミュニケーションの違いを知ることは、違う角度から日本を見ている気持ちになり、とても興味深く楽しかったです。

### Q.一番の思い出

ルームメイトと食事に行ったり、旅行をしたりする中で出会うたくさんの人と自分の文化や価値観を共有するワクワクさや発見が一番の素敵な経験であり、留学の醍醐味の一つだと思います。



パラマウントエデュケーショングループによって1983年に設立され、オリジナルのプログラムで学士、修士の卒業資格を与えることをマレーシア政府より最初に認証された私立大学の1つ。メインキャンパスは新しく開発が進んでいるエリアにあり、最先端の施設設備が整っていて、特に観光学部は地下に巨大な実習室を数多く保有している。イギリス、アメリカ、スイスなどの大学への編入制度も充実していて、編入先大学も年々増加している。少人数制でアットホームな雰囲気を持つ点も大きな特徴。

### School Information

Location	ロケーション	ユートロポリス (クアラルンプール市内から車で30分) ほか計4キャンパス
Number of students	学生数	約6,600名(留学生1,650名)
English requirements	英語条件	IELTS5.0以上、TOEFL iBT 69以上
Obtainable degree	取得できる学位	ディプロマ/学士号/修士号/博士号



### 大学スタッフからのメッセージ

**Poh Ngan Meng / 留学生マーケティング責任者**

KDU大学は創立35周年を迎えた大学で、4つのキャンパスがマレーシアにあります。観光学部・コミュニケーション学部が人気で、どのクラスも少人数制で先生との距離が近いのが特徴です。KDU大学でお待ちしております!

学べる分野	学費(年間)	入学時期	期間
Business(経営学部)	約75~80万円	1・5・9・11月	3年
Communication & Creative Arts (コミュニケーション学部)	約71~75万円		
Computing & Creative Media (ITメディア学部)	約66~82万円		
Engineering(工学部)	約63~65万円		4年
Hospitality, Tourism & Culinary Arts(観光・調理学部)	約91~130万円	1・7・9・11月	3年
Law(法学部)	約60万円	1・5・9月	
American Degree Transfer Program(北米大学編入プログラム)	約56万円		2年
Foundation Course(ファウンデーションコース)	約54~58万円	1・3・5・9月	1年
Certificate in Intensive English(英語コース)	約7万円	5・10・12月以外	5週間/レベル

※別途、留学生費、ビザ申請費用などが発生します。 ※大学院の学費については、個別にお問い合わせください。  
※上記費用は為替レート1RM=27円 USD1\$=110円にて算出しております。(2019年4月時点のレートを使用)

### 主な提携・編入制度

デュアルディグリー: スイスIMI(観光・調理) イタリアALMA(調理)

北米大学編入(ADTP): ※米以外の豪加へも編入可能



### 氷の彫刻が練習できる実習室も! 地下の巨大実習施設

KDU大学は観光学部関係の施設設備が非常に充実しています。地下は巨大な実習エリア。いくつものキッチン、そして氷の彫刻を作成することができる実習室まで備わっています。その他にもカフェ、ホテルのモデルルーム、受付など、実践的な学びを希望する方にはぴったりの環境が整っています。



## ICCマレーシア大学留学が 選ばれる理由

ICCのマレーシア大学留学は出発前から卒業後までしっかりサポートする安心の**トータルサポートプログラム**です。

### カウンセラー紹介

マレーシア大学留学のスペシャリストが全面的にサポートします。



#### 須山 明恵

家族や日本を離れて留学を経験することは、本人の成長にとってプラスになるはずと思う一方で、「短期の留学でもいいのでは?」と考えてしまう学生さんや、保護者の方も多いと思います。私たちは、あえて長期の「大学留学」をおすすめしています。心身ともに成長する時期に異国の地で様々な出来事を、自らの力で解決し、成し遂げて行く過程は何にもかえられない貴重な体験になると信じているからです。私たちは学生一人ひとりが安心して多くのことに挑戦できるよう、留学中、そして留学後も見守り、支えていきます。



#### 小池 えりか

私自身、高校卒業後、アメリカに留学しUCLAを卒業しました。その経験は今でも貴重なものとして私の中にあります。海外の大学に通い、現地の学生と一緒に学び、食事し、語り合う。きっと全ての経験があなたの成長につながるはずです。特に今、急成長を遂げているマレーシアでは毎日がエキサイティングな留学となるでしょう。お互いの文化や宗教を尊重しながら生活している多民族国家、マレーシアでグローバル人材を目指しませんか。かけがえのない出会いや経験があなたを待っているはずです。



#### 石川 容子

私自身、5年間ベトナムの日系商社で働いていたこともあり、東南アジアの活況さと躍動感を肌で感じてきました。マレーシア留学と聞くと、皆さんどのような印象を受けるでしょうか。きっとドキドキ・ワクワクと、本当に大丈夫なのか?という不安が半分半分だと思います。日本とは全く違う環境で、様々なバックグラウンドや文化をもった方々と肩を並べて勉強する経験は、皆さんの人生を変える大きな機会となるはずです。そんな皆さんの新しい挑戦を、ICCは全力でサポート致します。



#### 野村 大

「留学」は人生の転機になります。その人生の転機に向けてどんなアドバイスを貰い留学を決断し、そして、その留学生活をどのように過ごすかは、これからの皆さんの人生の中でとても重要なことだと思っています。私自身も中国とアメリカの大学留学を経験したことで人生が変わり、世界が広がった経験から、ぜひ一人でも多くの学生に自分の価値観がひっくり返るような、日本の常識は世界の常識ではないことを経験してほしいと思っています。



#### 福永 百合香

「留学」という選択は、人生においてとても大きな決断です。それは、将来の自身の可能性を大きく広げるための決断でもあります。留学においては自分に合った大学・専攻を間違いなく選び、実りある留学生活にするための準備をしっかり行うことが、とても大切です。不安や心配なことは何でも教えてください。一つひとつ解決しながら、「行ってよかった」と思える留学への実現に向かって、一緒に歩んでいきましょう。

### ICC Academy (留学のための英語塾)

出発前の英語対策もICCでサポート。IELTS対策や留学準備英語クラスを多数開講し、個人のレベルにあった授業を少人数で展開しています。



#### 三橋 利江

高校と大学で留学を経験し、英語アドバイザーとして留学前の英語学習サポートをしています。みなさん、留学して英語力を上げたいですね!英語力の伸びは、留学前の事前準備がとても大切です。英語に不安を感じている方でも、正しい勉強方法で、努力をすれば大丈夫です。ICCアカデミーでは、経験豊富なネイティブの講師が情熱を持って指導します。授業を通じて、楽しく学び「通ってよかった!」と言ってもらっています。まずは無料のレベルチェックテストを受けてみませんか? 随時、英語の学習相談やアドバイスを行っています。

## ICCのトータルサポート ① 出発前のサポート

担当カウンセラーが、ご出発まで一人ひとりの希望に合わせて一緒に準備をします。学生さんも、保護者の方も安心してご出発いただけます。

### POINT

#### ①マレーシア大学留学のプロがカウンセリング

スケジュールやコースなどが複雑なマレーシア大学留学。経験豊富なカウンセラーと一緒に計画を立てます。

#### ②ICC Academyで英語学習もしっかりサポート

ICCには留学準備に特化した英語塾があります。IELTS対策はICC Academyで出発前にしっかり行いましょう。

#### ③出発前のオリエンテーションで準備万端

留学が決まったら、オリエンテーションを2回開催します。マレーシアについての予備知識を得るのはもちろん、同時期に渡航する学生さんと仲良くなれるチャンスです。

#### 留学までの流れ

#### サポート

#### 留学カウンセリング 6~12ヶ月前 ※無料

個別相談では、マレーシア大学留学の特徴や、大学・生活環境・就職についてなど細かくご説明させていただきます。将来の夢や学びたい分野をお伺いしながら、ご希望にあった大学・学部と一緒に考え、出発までのスケジュールを一緒にたてます。気になること、不安なことはなんでもご相談にのります。

#### 現地訪問 (希望者のみ)

6~12ヶ月前

- ①見学校紹介 ②見学校アポイント取次 ③現地での大学見学时通訳

#### 留学手続き準備・合否打診

渡航6~12ヶ月前

- ①志望大学、学部選択 ②志望大学への事前合否打診 ③個別英語レッスン

#### ★ 出願先大学決定! ★

#### 出願前 オリエンテーション

#### 出願

渡航5~6ヶ月前

- ①出願書類調整 ②ビザ申請書類調整 ③出願代行

#### 渡航手続き

渡航1~4ヶ月前

- ①留学保険加入手続き ②航空券手配アドバイス ③ビザ申請

#### 出発前 オリエンテーション

#### 出発!

## ICCのトータルサポート ② 現地サポート

ICCではマレーシア到着後から留学中も、学習面だけでなく生活全般に渡ってきめ細かくサポートします。

### POINT

#### ① 現地オフィスがあるから安心

ICCマレーシアオフィスはマレーシアの首都クアラルンプール中心地にあります。スタッフも常駐していますのでいつでも相談することができます。

#### ② 24時間対応だから、緊急時も安心

急な病気・怪我、事故・災害などのトラブルが発生した際は、現地アドバイザーができる限りサポートいたします。

#### ③ 定例面談で目標管理も可能

定例の面談ではそれぞれの学生さんの生活・学業面での状況を確認しながら、それぞれの目標に応じたサポートを行います。保護者の方には写真つきでレポートをお送りします。

#### アドバイザー制度

マレーシアの生活に慣れたアドバイザーが留学中の生活面をサポートします。到着してすぐの不安な状況の中、マレーシアの現地での生活セットアップと一緒にいきます。また定例の面談では、学業・生活面において不安なことを相談いただくことができますので、安心して大学に通うことができます。

#### 到着時のサポート

- 生活セットアップサポート**
- 携帯電話購入
  - 到着時オリエンテーション
  - 銀行口座開設
  - 寮のチェック
  - 日用品買い出し

#### 毎日のサポート

- 個別面談
- 目標達成管理サポート

#### 緊急時のサポート

- 病気・怪我・事故などの緊急時サポート
- 病院への送迎とサポート
- 保険手続きのアドバイス

#### 保護者向けサポート

- 保護者会
- アドバイザー面談

#### その他のサポート

- 編入サポート
- ICC学生交流会の開催



### 現地オフィスがあるので安心!

#### マレーシア クアラルンプールオフィス



#### アフザン・イザイニ / オフィスマネージャー

私は北海道の函館工業高等専門学校を卒業した後、製品設計エンジニアをしていました。クアラルンプールの現地オフィス立ち上げ以来、マネージャーとして学生さんのサポートをしています。自分自身の日本での留学経験を活かしながら、マレーシアでみなさんが勉強を進める上で安全で充実した生活を送れるよう日々サポートします。

#### ICC現地交流会



年に数回交流会を開催。様々な大学の学生さんと仲良くなるチャンスです。

## ICCのトータルサポート ③ キャリアサポート

卒業後はどんな進路を思い描いていますか？ ICCは大学在学中から、一人ひとりに寄り添って、キャリアを描き実現する手助けをしています。

### POINT

#### ① それぞれの目標や卒業時期に合わせたキャリアアドバイス

日本とは異なり、マレーシアの大学は卒業時期が様々です。一人ひとりのスケジュールに合わせて、希望の分野、職種などをヒアリングし、サポートを行います。

#### ② キャリア専門のカウンセラーによる就職活動サポート

ICCには、キャリアについてアドバイスをする専門のチームがあります。キャリアカウンセラー資格を持ったスタッフが、これまでの経験・実績を踏まえてマレーシア留学の強みをさらに活かせるよう、アドバイスします。

#### ③ マレーシアで活躍する日本人と出会えるビジネスセミナー

現地で活躍する日本人のビジネスパーソンをお招きしてビジネスセミナーを開催したり企業訪問を行ないます。キャリアや卒業後の将来について考える貴重な経験になるはずです。

### キャリアサポートプログラム



#### ビジネスセミナー

現地で活躍するビジネスパーソンによる講演会



#### 企業見学・訪問

現地の企業・団体への見学・訪問



#### 就活セミナー

キャリアカウンセラーによる就職活動に向けての講演会



#### 自己分析サポート

就職活動に向けての個別自己分析面談



#### 就職活動対策

就職活動成功に向けての個別のエッセイ・面接対策



#### OB・OG紹介

ICC海外留学経験者で国内外で活躍する先輩のご紹介



#### キャリアイベント/採用情報提供

企業独自開催のイベントやICC生向け採用情報のご案内



#### キャリアカウンセラーとの面談

キャリアに関すること全般の個別相談

### キャリアカウンセラーからのMESSAGE



#### 今井 香奈 / 国家資格 キャリアコンサルタント

企業が一番欲しい人材は、人種や価値観が異なる人々とコミュニケーションをとりながら、しっかりと結果を残す事ができるグローバル人材です。アジアビジネスの動きを身近で感じられるマレーシアに留学する事はご自身の可能性を広げる大きなチャンスです。留学中は学業以外にも現地の企業や社会人と接する機会を主体的に持ち、様々な経験を積んでください。海外からの就職活動は不安もあると思いますが、私達キャリアコンサルタントがしっかり支援します。

### ビジネスセミナー開催例



ビジネスセミナーでは毎回、現地で活躍する日本人やマレーシア人の方をお呼びして、セミナーを開催しています。今後のキャリアにつながる出会いが多くあるはずです。



## マレーシアは 食の天国

多民族国家という特徴を生かした多種多様な料理が食べられるマレーシア。マレー料理、ニョニヤ料理は日本でもなかなか食べられない料理かもしれません。マレー系の人々が食べるマレー料理は香辛料の効いた辛めの味付けの中にマイルドなうま味が詰まっています。また、イスラム教の教えに基づいた料理となっているため豚肉・アルコールはいっさい出てきません。他にもニョニヤ料理というマレー料理と中華料理が融合したオリジナル料理もあります。日本食レストランも充実していますよ！



## 大学の教育の質を 評価をする基準はTIER

Malaysia Qualification Agency (MQA)と呼ばれる公的機関がマレーシアの大学を審査し、教育の質を保っています。教授陣の質、学生の質、研究実績、講義内容、施設、留学生受け入れ体制、留学生数などから総合的に評価。最高ランクはTIER6でICCが提携する大学はTIER4~6にランクインしています。



## マレーシアの 通貨はRM

2019年4月 現在、1RM=27円。マレーシアでは食事・交通機関・家賃が特に安いと言われています。  
(例) フードコート 162円～  
レストラン 540円～  
タクシー(約1km) 81円～  
電車 27円～



## ほぼ全土が高温多湿の 熱帯雨林気候

マレーシアは年間を通じて湿度が高く、気温変動はとても小さいです。クアラルンプールの場合、年間を通じて最高気温は32~33度、最低気温は23~24度前後です。雨季もありますが、日本の梅雨のように一日中ジメジメと雨が降り続くような天気ではなく、にわか雨が降る程度です。



## 多民族国家のマレーシアですが、 憲法上国教はイスラム教

マレーシアにはイスラム教以外にも仏教、ヒンドゥー教、キリスト教など様々な宗教を信仰している人たちがいます。みな他の宗教を尊重しながら生活しているので、目立った争いごとはなく治安も安定しています。宗教や暦が複数あるため、生誕祭や新年のお祝いの祝日が1年に複数回あります。



## マレーシアは 多言語国家

マレーシアではマレー語が公用語、英語が共通語です。他に中国語やタミール語も多く話されています。多くの民族が同じ国に住んでいるので、複数の民族間では英語が使われます。そのため、小学校から英語の授業が義務付けられていて、多くの人が流暢に話します。大学でもほとんどの授業が英語で行われます。(一部の大学、学部ではマレー語の授業もあります。)



## マレーシア大学留学 Q&A

### 大学編

#### 単位は取れますか？ 卒業できますか？

海外の大学は課題も多く、提出物、クラスでの発言、試験など様々な形で評価されるため、単位を取ることは簡単ではありません。しかし、今までも多くの日本人の学生がマレーシア含め海外の大学で学び、卒業していますので、しっかり毎日勉強すれば道は開けるはずですよ。

#### 日本以外にはどこの国から 留学生が来ていますか？

インドネシア、インド、中国、韓国、カザフスタン、サウジアラビアからの留学生が多いです。その他にもアフリカ・中近東からの留学生も多く、教室内は常にグローバルです。

#### 長期休暇はありますか？

学期終了ごとに3週間程度の休暇があります。日本に帰国することもできますし、マレーシア国内外へ旅行することもできます。高学年になったら、インターンシップなどにチャレンジする学生もいます。

#### 就職活動は どうしたらいいですか？

マレーシア大学留学での経験やスキルはきっと就職活動で役立つでしょう。国内外問わず志望の企業・職種での内定を得るためには、しっかりと準備する必要があります。早い段階からの計画を心がけていきましょう。

#### サークルはありますか？

どこの大学も体育系・文化系・音楽系様々なクラブが充実しています。課外活動を通じて、たくさんの友人を作ることができます。

### 生活編

#### 滞在先はどこですか？

留学開始後は原則、大学の寮に滞在します。ベッドルームはシングル、またはツインが一般的で、シャワールームやリビングルームは4~6名と共有で使用するタイプが一般的です。寮費はだいたい2~4万円/月です。

#### 大学の周辺エリアは 便利ですか？

ICCの提携大学はすべてクアラルンプール市内または郊外にあります。レストラン、ショッピングモールなども多く、生活に不便さは感じないでしょう。

#### マレー語は必要ですか？

クアラルンプールに住み、大学に通っている限り、基本的に英語が話せれば支障はありません。ただし、田舎に旅行に行った際は英語が通じないエリアもあります。簡単なマレー語を覚えていくと役立つでしょう。

#### 日本と文化的に大きく 異なる点はありますか？

イスラム教文化をベースとしているため日本と異なる点が数多くあります。1日5回のお祈り、禁止されている食べ物や習慣など、守るべき戒律があります。出発前のオリエンテーションを通じてこれらの知識も身につけていくと良いでしょう。